

## リスク管理債権情報

### ＜貸付金＞ (単位:千円)

区 分	平成29年度
破綻先債権額(A)	167,787
延滞債権額(B)	1,266,030
3ヶ月以上延滞債権額(C)	50,151
貸出条件緩和債権額(D)	496,476
合計(E) = (A) + (B) + (C) + (D)	1,980,445
貸付残高(F)	4,596,761
比率(E) / (F) × 100	43.08%

(注) 単位未満を切り捨ててあるので、合計は端数において一致しません。

### ＜保証債務＞ (単位:千円)

区 分	平成29年度
破綻先債権額(A)	-
延滞債権額(B)	392,523
3ヶ月以上延滞債権額(C)	-
貸出条件緩和債権額(D)	326,209
合計(E) = (A) + (B) + (C) + (D)	718,732
保証債務残高(F)	2,213,573
比率(E) / (F) × 100	32.47%

(注) 単位未満を切り捨ててあるので、合計は端数において一致しません。

### ＜求償権＞ (単位:千円)

区 分	平成29年度
破綻先債権額(A)	564,548
延滞債権額(B)	520,836
3ヶ月以上延滞債権額(C)	-
貸出条件緩和債権額(D)	-
合計(E) = (A) + (B) + (C) + (D)	1,085,385
求償権残高(F)	1,085,385
比率(E) / (F) × 100	100.00%

(注) 単位未満を切り捨ててあるので、合計は端数において一致しません。

- 破 綻 先 債 権 額 (A) 会社更生法、民事再生法による更正・再生手続開始の申立て、破産の申立てまたは整理開始・特別清算開始の申立てなどの事由が生じている貸出金。
- 延 滞 債 権 額 (B) 元本または利息の支払の遅延が相当期間継続していることその他の事由により、元本または利息の取立または弁済の見込みがないものとして未収利息を計上しなかった貸出金で、破綻先債権及び債務者の経営再建または支援を図ることを目的として利息の支払を猶予している貸出金を除く。
- 3ヶ月以上延滞債権額 (C) 元本または利息の支払が、約定支払日の翌日から3ヶ月以上遅延している貸出金で、破綻先債権、延滞債権に該当しないもの。
- 貸出条件緩和債権額 (D) 債務者の経営再建または支援を図ることを目的として、金利の減免、利息の支払猶予、元本の返済猶予、債権放棄その他債務者に有利となる取決めを行った貸出金で、破綻先債権、延滞債権及び3ヶ月以上延滞債権に該当しないもの。